

各位

業界最低水準の運用コストを目指す 「PayPay投信 NASDAQ100インデックス」 6月29日（火）より運用開始（予定）

当社は、新ファンド「PayPay投信 NASDAQ100インデックス」の有価証券届出書を本日、関東財務局長宛に提出いたしました。当ファンドは、「PayPay投信インデックスファンドシリーズ」第2弾であり、業界最低水準の運用コストを目指しております。

当ファンドの運用開始は、2021年6月29日（火）を予定しております。PayPay銀行株式会社、株式会社SBI証券、松井証券株式会社での取扱いを皮切りに、販路は順次拡大してまいりますと考えております。

「PayPay投信 NASDAQ100インデックス」の特長

- 購入時手数料0円。業界最低水準の運用コストを目指します。
- シンプルで分かりやすいインデックス運用のファンドシリーズの第2弾です。
- 米国の株式を主要投資対象とし、NASDAQ100指数（配当込み、円ベース）に概ね連動する投資成果を目指して運用を行ないます。
- NASDAQ100指数は、米国ナスダック市場に上場している企業のうち、流動性が高く、時価総額が大きい 100社（金融業を除く）の株式で構成される株価指数です。

「おカネに働いてもらう楽しさをすべての人に知ってもらいたい」という思いを日本中の方にお届けするために、引き続き、運用成績の向上とおお客様の長期的な資産形成をサポートする質の高いサービスの提供に励む所存です。今後とも一層のご支援とご指導のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

<本件に関するお問い合わせ先>

PayPayアセットマネジメント株式会社（受付時間：午前9時～午後5時（土日祝・年末年始除く））

サポートダイヤル：0120-580-446

メールアドレス：info@paypay-am.co.jp

【PayPay投信 NASDAQ100インデックス お客様にご負担頂く主な費用】

■お客様に直接ご負担頂く費用

購入時手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。

■ 保有期間中に間接的にご負担頂く費用

運用管理費用 (信託報酬)	信託報酬の総額は、当ファンドの計算期間を通じて毎日、信託財産の純資産総額に年0.418% (税抜年0.38%) の率を乗じて得た額です。 委託会社、販売会社、受託会社間の配分および役務の内容については次のとおりです。	
	配分 (税抜)	役務の内容
	委託会社	年0.16% 資金の運用の対価
	販売会社	年0.20% 運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
	受託会社	年0.02% 運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価
	上記の信託報酬の総額は、毎計算期間の最初の6ヶ月終了日(6ヶ月終了日が休業日の場合は、翌営業日とします。)、毎計算期末または信託終了のときに、信託財産中から支払われます。	
その他の費用・ 手数料	① 法定開示に係る費用、公告に係る費用、信託財産の監査に係る費用、法律顧問、税務顧問に対する報酬等は、信託報酬の支払いと同一の時期に信託財産中から支払われます。 ② 有価証券売買時の売買委託手数料、借入金の利息、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、外貨建資産の保管等に要する費用、受託会社の立替えた立替金の利息等がおお客様の保有期間中、その都度信託財産中から支払われます。 ※ 上記①および②の費用等については、運用状況等により変動しますので、事前に料率、上限額等を示すことができません。	

※ 手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

当資料はPayPayアセットマネジメント株式会社が作成したものです。当ファンドは、マザーファンド受益証券を通じて、主として株式など値動きのある有価証券等（外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあります。）に実質的に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託の運用による損益は全て投資者の皆様へ帰属します。なお、投資信託は預貯金とは異なります。当ファンドの基準価額の主な変動要因は「株価変動リスク」、「株式先物取引による運用に伴うリスク」、「為替リスク」、「カントリー・リスク」等です。ご投資に当たっては、販売会社よりあらかじめ又は同時にお渡しする「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容等を必ずご確認の上、お客様自身でご判断くださいますようお願い申し上げます。